

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地震・水害のマニュアルはあるが、実際に及んでいない為に実施検討望む	地震水害の避難訓練を実施	・防火訓練以外に避難訓練を行う	1年間
2	35	以前のように、夜勤者の防火確認チェックを行うことが好ましい	夜勤者の確認事項として、防火チェックを取り入れる	・防火チェック確認項目の札を、リビングにおいて勤務直後に実施する ・毎日記載する業務日誌については、防火チェック確認欄を設ける	1月15日
3	28	行事としての外出だけではなく、日常生活の中の買い物であったり散歩であったりと、日常的な外出を取り入れてはどうか(徘徊など精神的不安解消に繋がるのではないか)	食物や日用品などの買い物に、利用者と一緒に外出する	・天候や気温など考慮して、生活用品購入など職員と一緒に外出する ・買い物の距離など考慮して、歩行・車いす等移動手段を考慮して実施する	1月15日
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。